

桜島の灰絵(へえー)

時間	1時間20分	対象	幼児以上
人数	100人まで	経費	白黒 30円 カラー 60円

- ・ 鹿児島県のシンボルともいわれる桜島の火山灰を使って作品を作る活動を通して、作品を作り上げる成就感を味わうことができます。
- ・ 鹿児島県ならではの素材に目を向け、鹿児島県の良さを味わうことができます。



高まりが期待できる 非認知能力	主体性、好奇心、自己肯定感
団地で準備する物	筆記用具
センターで準備する物	火山灰(白黒、カラー)、ポストカード、クリアフィルム(持ち帰り用)、クレヨン、筆、粘着剤(木工用ボンド:水=1:1)、トレイ、お椀、スプーン 等

作り方

1 下書きをする。
※ 細かいデザインにすると作品が見えなくなるので、大きくかくとよいです。



2 灰をのせる部分だけに粘着剤をつける。
※ 一部分ずつ仕上げていくときれいに灰が接着します。



3 粘着剤をぬった部分に灰をのせる。



4 余った灰をトレイに落とす。
※ 必要に応じて、クレヨンで描いたり、着色したりします。



5 2~4を繰り返して完成。
※ 細かい線は、接着した後、竹串で削り取るときれいになります。



※ 灰は落ちやすいので、袋に入れて飾っておくと長持ちします。



[その他]

- ・ 道具の使い方を守って、安全に気を付けましょう。
- ・ 活動が終わったら、道具の後片付けや使った部屋の清掃をすすんでしましょう。